

お知らせ

○夏休みの過ごし方について

- ①自分の安全は、自分でしっかり守りましょう。
- ②思いやりの心をもって生活しましょう。
- ③自分のことは、自分で決めて、粘り強くやり抜きましょう。

※詳細につきましては、「夏休みを楽しく過ごすために」をご覧ください。

○学校閉庁日について

8月3日(月)～8月14日(金)の期間、学校閉庁日となっております。緊急の場合のみ、横浜市教育委員会南部学校教育事務所 TEL843-6408へ、平日の8時30分から17時15分の間におかけください。

○教育相談日について

次回の教育相談日は9月です。ご希望の方はお気軽にご連絡ください。
9月 1日(火) 15日(火)
<担当> 副校長:辰野 専任:相川

○8・9月の目標

生活目標:けがをしないように気を付けよう
保健目標:安全に気を付けて生活しよう
給食目標:進んでみんなが楽しい食事ができるようにしよう

○9月の主な行事予定

1日(火) 給食開始、総合防災訓練
7日(月) 特別音楽授業(1～4年)
8日(火) 5年ふれあいコンサート
11日(金) 授業参観・懇談会(4・5・6年)
14日(月) 授業参観・懇談会(1・2・3年、5・6組)
15日(火) 学力向上授業研究会
18日(金) 1年福祉体験
24日(木) 音楽集会(2年)
25日(金) 2年野毛山動物園遠足
28日(月)～29日(火) 4年上郷宿泊体験学習
30日(水) 4年10:30登校

○発育測定

5・6年……………8月27日(木)
3・4年、5・6組…8月28日(金)
1・2年……………8月31日(月)

○校内授業研究会の下校時刻について

9月15日(火)の授業研究会の日は、授業学級の4年2組と5年2組のみ5時間授業で14:35下校です。それ以外の学級は4時間授業で給食後13:30下校となります。

4月から育休を取っておりました執行雄介教諭が、7月21日(火)より復帰いたします。

保健室から

校舎の建て替えに伴い、校庭での活動が制限された7月まででした。夏休みの期間は朝のラジオ体操を利用して体作りをしてみましょう。生活リズムも乱れず、よいことがいっぱいです。夏休み明け、元気な姿を楽しみにしています。

○9月の水泳学習の予定

1日(火)…5・6年
2日(水)…3・4年
3日(木)…5・6組
4日(金)…1・2年
7日(月)…5・6年
8日(火)…5・6組
9日(水)…3・4年
10日(木)…1・2年
14日(月)…4・5年
15日(火)…2年
16日(水)…5・6組
17日(木)…1年
18日(金)…3年
24日(木)…6年



8月行事予定							学年別下校時刻					
日	曜日	時程	給食	朝学	昼休	活動予定	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	土											
2	日											
3	月					学校閉庁日						
4	火					学校閉庁日						
5	水					学校閉庁日						
6	木					学校閉庁日						
7	金					学校閉庁日						
8	土											
9	日											
10	月					学校閉庁日						
11	火					山の日						
12	水					学校閉庁日						
13	木					学校閉庁日						
14	金					学校閉庁日						
15	土											
16	日											
17	月					夏季休業日						
18	火					夏季休業日						
19	水					夏季休業日						
20	木					夏季休業日						
21	金					夏季休業日						
22	土											
23	日											
24	月					夏季休業日						
25	火					夏季休業日						
26	水					夏季休業日						
27	木	B4		朝会		発育測定(5,6年)						
28	金	B4		ドリル		発育測定(3,4年、5・6組) ボードゲーム教室(5・6組) 港南区横浜子ども会議						
29	土											
30	日											
31	月	B4		ドリル		発育測定(1,2年)						

下校時刻についてはプリントでお配りしている学校だよりをご覧ください。



学校だより夏休み号

令和8年7月17日



夏休みに心のエネルギーを蓄える

学校長 帯川 理加

夏休みを目前にして、暑さが増してきたようです。夏本番になってきたなど感じます。4月に学校がスタートして3か月半が経過しました。保護者、地域の皆様には、ここまで本校の教育にご理解・ご協力をいただき、感謝申し上げます。また、先日までの個人面談では、暑いなかにもかかわらずご来校いただき、ありがとうございました。短い時間でしたが、電話やすぐーとは違い、表情を見ながら対面で話すことで、より保護者の方と教員がお子様一人ひとりのこれまでの成長と、今後めざすべきこと等を共有できる貴重な時間となりました。

さて、いよいよ明日からは夏休みです。子どもたちは、「夏休みには親戚のところにいくよ。」「恐竜展を見に行くのが楽しみ。」などと笑顔で教えてくれます。学校でも、これまで遠足、体験学習、修学旅行などの行事はありましたが、夏休みは子どもにとって特別な時間であることがうかがえます。

ところで、日本では「ハレの日とケの日」という伝統的な世界観があります。「ハレ」とは祭りや行事などの「非日常」のことを表します。今でも「晴れ着」「晴れ舞台」といった言葉が残っています。一方、「ケ」とは普段の生活である「日常」を表しています。日常の生活が長く続くと、平穩ではあるけれど、なんとなく張り合いがなく感じるものです。ハレの日という特別な日があることでメリハリができ、楽しい、うれしいといった気持ちがエネルギーとなって心の健康が保たれるという説もあります。

きっと子どもたちにとって夏休みは、心にエネルギーを蓄え、休み明けの学校生活で再び頑張るために必要な時間なのでしょう。夏休み中は是非、学校ではできない経験をしてほしいと思います。そして、当然ながら「ハレの日」はいつまでも続いては意味がありません。限られた時間だからこそ「ハレ」です。夏休み明けにはまた、心にエネルギーを蓄えて元気に登校してきてくれることを願っています。

また、先日の避難訓練では、スクールサポーターの有川さんが来校し、子どもたちに夏休みの安全についても話してくださいました。特に心配なのが交通事故と水の事故です。おうちでも遊び方についてお子様としっかり確認をし、楽しい夏休みをお過ごしください。

子どもたちの活動の様子、感想文、写真等はこちらからご覧になれます。

